

ひとり親家庭等の生活と意識に関する調査のお願い (修正・追加)

市民の皆様には、日頃から市政に対するご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

門真市では、子育てと生計をひとりで担われているひとり親家庭等の皆様が、自らの力を発揮し安定した生活を営みながら安心して子どもを育てることのできる社会づくりをめざし、母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づく各種の施策を進めております。

このたび、ひとり親家庭及び寡婦福祉施策推進のよりどころとなる「**第2期門真市子ども・子育て支援事業計画**」を策定し約3年が経過したことから、ひとり親家庭及び寡婦の皆様から生活の実情や今後の生活についておたずねし、**令和7年度(2025年度)以降**の関連施策の参考とするため、アンケート調査を実施することといたしました。今後のひとり親家庭等の施策をより効果的なものとしていくための重要な調査となりますので、お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解の上、ぜひともご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、住民基本台帳等より対象となる方を抽出(無作為)させていただいておりますが、母子家庭、父子家庭、寡婦以外のご家庭に誤って送付された場合につきましては、ご容赦くださいますよう、お願い申し上げます。

皆様からのご回答内容は統計的に処理し、計画策定の基礎資料としてのみ使用いたします。記入内容を公表するなど、回答者のご迷惑になることは決してありませんので、安心してご記入ください。

令和6年(2024年)●月

門真市 子育て支援課

<ご記入にあたってのお願い>

1. 母子家庭、父子家庭、寡婦以外のご家庭に誤って送付された場合につきましては、このページの一番下の質問にのみお答えいただき、同封の返信用封筒(切手は不要です。)に入れてご返送くださいますようお願いいたします。
2. 調査票にはできるだけ宛名のご本人がご回答ください。
3. 各質問には、令和6年(2024年)●月1日現在の状況でお答えください。
4. 質問への回答は、あてはまる番号に○をつけたり、記入欄に直接ご記入いただくものなどがあります。また、質問によって選んでいただく数を「1つ」「3つまで」などと指定していますので、質問文をよく読んでお答えください。
5. 記入が終わりましたら、**●月●日(●)までに**同封の返信用封筒に入れて無記名でご投函ください。(切手は不要です。)
6. このアンケート調査についてのご質問などは、下記へお問い合わせください。

門真市 子育て支援課 電話：06(6902)6148 FAX：06(6902)0656

この質問には、必ずすべての方がお答えください

◆**あなたのご家庭は、母子家庭、父子家庭、寡婦のいずれかにあてはまりますか。(1つに○)**

1. 母子家庭(配偶者のない女性で、20歳未満の児童を扶養している方)
2. 父子家庭(配偶者のない男性で、20歳未満の児童を扶養している方)
3. 寡婦(配偶者のない女性で、かつて配偶者のない女性として20歳未満の児童を扶養していたことのある方)
4. 上記のいずれにもあてはまらない(→**以下の回答は不要です。**)

あなたやご家族のことについておたずねします

問 1 あなたの年齢（令和6年（2024年）●月1日現在）は。（1つに○）

1. 20歳未満	4. 30歳～34歳	7. 45歳～49歳	10. 60歳～64歳
2. 20歳～24歳	5. 35歳～39歳	8. 50歳～54歳	11. 65歳以上
3. 25歳～29歳	6. 40歳～44歳	9. 55歳～59歳	

問 2 あなたの性別は。（どちらかに○）（削除）

1. 男性	2. 女性
------------------	------------------

問 3 2 あなたの最終学歴は。（1つに○）

1. 中学校	4. 短期大学	7. 大学院
2. 高等学校（中退）	5. 専修学校・各種学校	8. その他の学校
3. 高等学校（卒業）	6. 大学	（ ）

問 4 3 あなたがひとり親家庭となられたのは何年ほど前ですか。寡婦の方は一番下のお子さんが20歳になって何年になるかを選んでください（1つに○）

1. 1年未満	3. 5～10年未満	5. 20年以上
2. 1～5年未満	4. 10～20年未満	

問 5 4 あなたがひとり親家庭となられた理由は何ですか。（1つに○）

1. 配偶者の死亡	4. 離婚（異性問題）	7. 未婚
2. 離婚（性格の不一致）	5. 離婚（経済的理由）	8. 行方不明
3. 離婚（暴力）	6. 離婚（その他の理由）	9. その他（ ）

問 6 現在、一緒にお住まいのご家族は。（あてはまるものすべてに○）（削除）

1. 0歳～2歳の子ども	5. 12歳～14歳の子ども	9. あなたの兄弟姉妹
2. 3歳～5歳の子ども	6. 15歳～19歳の子ども	10. 子どもの配偶者など
3. 6歳～8歳の子ども	7. 20歳以上の子ども	11. 前の配偶者の親・祖父母
4. 9歳～11歳の子ども	8. あなたの父母・祖父母	12. その他（ ）

問 6-1 5 20歳未満のお子さんについて、年齢を記入し、扶養状況、現在の就学・就労状況、希望する（または希望していた）進路等について、あてはまるもの番号に○をつけてください。

第 1 子	歳	1. 扶養している	現在	1. 小学校入学前 2. 小学生 3. 中学生 4. 高校生・高等専門学校 5. 短大生 6. 大学生 7. 専修学校・各種学校生 8. 就労 9. 無職 10. その他
		2. 扶養していない	希望	1. 中卒 2. 高卒 3. 短大卒 4. 大学卒 5. 大学院卒 6. 専門学校卒 7. 就職 8. 子どもの意思に任せる 9. その他
第 2 子	歳	1. 扶養している	現在	1. 小学校入学前 2. 小学生 3. 中学生 4. 高校生・高等専門学校 5. 短大生 6. 大学生 7. 専修学校・各種学校生 8. 就労 9. 無職 10. その他
		2. 扶養していない	希望	1. 中卒 2. 高卒 3. 短大卒 4. 大学卒 5. 大学院卒 6. 専門学校卒 7. 就職 8. 子どもの意思に任せる 9. その他
第 3 子	歳	1. 扶養している	現在	1. 小学校入学前 2. 小学生 3. 中学生 4. 高校生・高等専門学校 5. 短大生 6. 大学生 7. 専修学校・各種学校生 8. 就労 9. 無職 10. その他
		2. 扶養していない	希望	1. 中卒 2. 高卒 3. 短大卒 4. 大学卒 5. 大学院卒 6. 専門学校卒 7. 就職 8. 子どもの意思に任せる 9. その他

第4子 (追加)	歳	1. 扶養している	現在	1. 小学校入学前 2. 小学生 3. 中学生 4. 高校生・高等専門学校 5. 短大生 6. 大学生 7. 専修学校・各種学校生 8. 就労 9. 無職 10. その他
		2. 扶養していない	希望	1. 中卒 2. 高卒 3. 短大卒 4. 大学卒 5. 大学院卒 6. 専門学校卒 7. 就職 8. 子どもの意思に任せる 9. その他
第5子 (追加)	歳	1. 扶養している	現在	1. 小学校入学前 2. 小学生 3. 中学生 4. 高校生・高等専門学校 5. 短大生 6. 大学生 7. 専修学校・各種学校生 8. 就労 9. 無職 10. その他
		2. 扶養していない	希望	1. 中卒 2. 高卒 3. 短大卒 4. 大学卒 5. 大学院卒 6. 専門学校卒 7. 就職 8. 子どもの意思に任せる 9. その他

問7—近く（およそ30分以内に行き来できる範囲）に、行き来している親戚や友人・知人はいますか。
—（あてはまるものすべてに○）（削除）—

1. あなたの父母（どちらかでもかまいません）	4. 友人・知人
2. あなたの兄弟姉妹	5. その他（ ）
3. あなたの祖父母	6. いない

問8—仕事の都合や病気等により一時的に子どもの世話をすることができないなど、手助けを頼みたいときに、あなたはどなたに（どこに）手助けを頼んでいますか。（主なもの1つに○）（削除）

1. 同居している家族・親戚	6. 民間の保育施設等
2. 同居していない家族・親戚	7. その他（ ）
3. 近所の人	8. 特に頼める人はいない
4. 知人・友人	9. 手助けが必要な子どもはいない
5. 公的な施設や制度等	

お仕事についておたずねします

問9-6 現在のあなたのお仕事についておたずねします。あてはまるものを選んでください。

就業形態	1. 正社員・正規職員	5. 家族従業者(自営業の手伝い)
	2. 派遣社員	6. 内職・在宅ワーク
職種	3. パート・アルバイト・臨時職員等	7. その他（ ）
	4. 自営業・自由業・農業等	
	8. 働いていない	
	1. 専門知識・資格・技術を生かした仕事(IT技術者、教員、保健福祉、医療関係職など)	5. サービスの仕事(調理員、清掃員、飲食店員など)
	2. 管理的な仕事(企業・団体等の役員、管理職など)	6. 農林漁業の仕事
	3. 事務的な仕事(一般事務、経理事務、医療事務など)	7. 運輸・通信の仕事(運転手、電話交換手、オペレータなど)
4. 営業・販売の仕事(店員、セールス、外交員など)	8. 製造・技能・労務の仕事(技能工など)	
	9. その他の仕事（ ）	

問9-16-1 現在のお仕事の勤続年数は。（1つに○）

1. 1年未満	3. 3～5年未満	5. 10～20年未満
2. 1～3年未満	4. 5～10年未満	6. 20年以上

問9-2 お仕事を終了し帰宅する時間は何時頃ですか。(1つに○)(削除)

1. 8時～12時の間	4. 20時～22時の間	7. 決まっていない
2. 12時～18時の間	5. 22時～24時の間	
3. 18時～20時の間	6. 24時～翌朝8時の間	

問9-36-2 あなたは仕事を变えたいと思いますか。(1つに○)

1. 仕事を变えたい	2. 現在の仕事を続けたい
------------	---------------

問9-46-3 「1. 仕事を变えたい」と答えた方におたずねします。

希望する就業形態	1. 正社員・正規職員	4. 自営業・自由業・農業等	7. その他
	2. 派遣社員	5. 家族従業者(自営業の手伝い)	()
	3. パート・アルバイト・臨時職員等	6. 内職・在宅ワーク	
転職を希望する理由	1. 収入がよくない	5. 職場環境になじめない	9. 身分が安定していない
	2. 勤務先が自宅から遠い	6. 労働時間が合わない	10. その他
	3. 健康がすぐれない	7. 社会保険がない、不十分	()
	4. 仕事の内容がよくない	8. 休みが少ない	

問107 現在の仕事に就いたり、求職・転職する際に何か問題がありましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. どこに相談すればよいかわからない	7. 資格・技能が合わない、持っていない
2. 気軽に利用できる相談先がない	8. 職務経験が少ない
3. 子どもの世話をしてもらって手だてがつかない	9. ひとり親家庭であることを問題視される
4. 自分に適した仕事かわからない	10. 年齢制限がある
5. 求職しているが条件に合った求人がない	11. その他 ()
6. 求人や正規雇用そのものが少ない	12. 特に問題はない

問118 現在の仕事を探す際に、どのような情報源を利用しましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. ハローワーク	9. 親や親戚の紹介
2. ハローワーク以外の就労支援機関	10. 学校の紹介
3. 母子家庭等就業・自立支援センター	11. 派遣登録
4. 有料求人雑誌	12. 市役所の窓口
5. 無料求人雑誌や折り込みチラシ	13. 家業を継いだ(家業の手伝いを含む)
6. 新聞の求人広告	14. その他
7. インターネット	()
8. 友人・知人の紹介	15. 利用していない

問12-9 問9「8. 働いていない」と答えた方におたずねします。あなたは働きたいと思いますか。(1つに○)

1. 働きたい	2. 働くことは考えていない
---------	----------------

問12-19-1 問9「8. 働いていない」と答えた方におたずねします。働く際にどのようなことを希望しますか。

就業時期	1. すぐに、または1年以内に働きたい 2. 1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったころに働きたい
就業形態	1. 正社員・正規職員 4. 自営業・自由業・農業等 7. その他 2. 派遣社員 5. 家族従業者(自営業の手伝い) () 3. パート・アルバイト・臨時職員等 6. 内職・在宅ワーク
働きたい理由(削除)	1. よりよい収入を得たいから 6. 時間的に余裕が持てるから 2. 身分や社会保障が安定しているから 7. 勤務先が自宅に近いから 3. 子どもの世話をする必要があるから 8. 働きに出るのが苦手だから 4. 家族の介護等を行う必要があるから 9. その他 5. 資格・技能を生かしたいから ()

問12-29-2 「2. 働くことは考えていない」と答えた方におたずねします。

働いていない(働くことができない)理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもが保育所に入所できないから	8. 時間面で条件の合う仕事がないから
2. 子どもの世話をしたいから	9. 仕事に必要な知識や資格がないから
3. 家族の介護等を行う必要があるから	10. 高齢のため働けないから
4. 病気・病弱などで働けないから	11. 仕事をする気持ちが起こらないから
5. 求職中だが採用されないから	12. 働く必要がないから
6. 職業訓練・技術等の習得中だから	13. その他
7. 収入面で条件の合う仕事がないから	()

生活の様子や子育て関することについておたずねします

問1310 現在の経済的な生活状況について、どのように感じていますか。(1つに○)

1. 余裕がある	2. やや余裕がある	3. 普通	4. やや苦しい	5. 苦しい
----------	------------	-------	----------	--------

問1411 あなたの世帯では、現在どのような収入がありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. あなたの就労による収入	5. 年金(遺族・障がい等)	9. 家賃等収入
2. 家族の就労による収入	6. 親や親戚からの援助	10. その他
3. 児童扶養手当	7. 養育費	()
4. 児童手当	8. 生活保護費	

問14-111-1 「4. 児童扶養手当」と答えた方におたずねします。

あなたは、児童扶養手当を何年間受けていますか。(1つに○)

1. 5年未満	2. 5～10年未満	3. 10～15年未満	4. 15年以上
---------	------------	-------------	----------

問14-211-2 母子家庭・父子家庭の方で「4. 児童扶養手当」と答えなかった方におたずねします。
児童扶養手当を受けていない理由は何ですか。2を選ばれた方は、同居親族の種別にも○を
してください。

- | | | |
|---------------|--|------------|
| 1. 本人の所得が高いため | 2. 同居親族等の所得要件のため⇒〔 1. 親 2. 兄弟 3. その他 〕 | 3. その他 () |
|---------------|--|------------|

問1512 生活するために、1か月に最低どれくらいの金額が必要だと考えていますか。

1か月最低	円必要
-------	-----

問16 ~~あなたの令和4年(1月～12月)の年間総収入額(税込み)はいくらでしたか。(1つに○)(削除)~~

- | | | |
|---------------------------|---------------------------|----------------------------|
| 1. 100万円未満 | 5. 250～300万円未満 | 9. 450～500万円未満 |
| 2. 100～150万円未満 | 6. 300～350万円未満 | 10. 500～550万円未満 |
| 3. 150～200万円未満 | 7. 350～400万円未満 | 11. 550～600万円未満 |
| 4. 200～250万円未満 | 8. 400～450万円未満 | 12. 600万円以上 |

問1713 あなたの年間総収入のうち、**の就労による収入**はいくらでしたか。(1つに○)

- | | | |
|----------------|----------------|-----------------|
| 1. 100万円未満 | 5. 250～300万円未満 | 9. 450～500万円未満 |
| 2. 100～150万円未満 | 6. 300～350万円未満 | 10. 500～550万円未満 |
| 3. 150～200万円未満 | 7. 350～400万円未満 | 11. 550～600万円未満 |
| 4. 200～250万円未満 | 8. 400～450万円未満 | 12. 600万円以上 |

問1814 日常生活の中で負担になっていることは何ですか。(主にあてはまるもの3つまで選んで○)

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| 1. そうじ | 5. 日常の買い物 | 9. 同居家族の介護 |
| 2. 洗濯 | 6. 地域・学校行事への参加 | 10. その他 |
| 3. 食事の準備、あとかたづけ | 7. 保育所や幼稚園等への送迎 | () |
| 4. 衣服のつくり、整理 | 8. 子育て | 11. 負担に感じるものはない |

問1915 現在、ご自身及びお子さんのことで、困っていることはありますか。

(1) ご自身のことでの困りごと (あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|--------------------|----------------|------------------|
| 1. 住居 (家賃が高い) | 5. 家計 (年金が少ない) | 9. 医療費 |
| 2. 住居 (狭いなど住環境が悪い) | 6. 仕事 | 10. 家族の介護や健康 |
| 3. 家計 (就労収入が少ない) | 7. 家事 | 11. その他 () |
| 4. 家計 (児童扶養手当が少ない) | 8. 自分の健康 | 12. 特に困っていることはない |

(2) お子さんのことでの困りごと (あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|------------------------|--------------|-----------|
| 1. しつけ | 4. 就職 | 9. 結婚問題 |
| 2. 学習や進路のこと
(経済的理由) | 5. 非行・問題行動 | 10. 友だち関係 |
| 3. 学習や進路のこと | 6. 不登校・引きこもり | 11. その他 |
| | 7. 子どもの健康 | () |

(その他の理由)

8. 食事・栄養

12. 特に困っていることはない

問2016 あなたは、今後の生活に対して不安を感じますか。(1つに○)

- | | | | |
|--------|----------|---------|----------|
| 1. 感じる | 2. やや感じる | 3. 感じない | 4. わからない |
|--------|----------|---------|----------|

問2117 困ったことがあるときに、どなたに(どこに)相談したり手助けを頼みますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1. 家族・親戚 | 9. 母子福祉推進委員 |
| 2. 友人・知人 | 10. 母子寡婦福祉会 |
| 3. 近所の人、自治会役員等 | 11. 保育所・幼稚園・こども園・学校等 |
| 4. 職場の人 | 12. NPO法人等 |
| 5. 同じ立場のひとり親家庭の人 | 13. 社会福祉協議会 |
| 6. 民生委員児童委員 | 14. その他 |
| 7. 市役所の担当部署や相談窓口 | () |
| 8. 母子・父子自立支援員 | 15. 相談先がない |

※問22から問26まで問18と問19は母子家庭・父子家庭の方におたずねします。

問2218 子育てやお子さんとの関係についてどのように感じていますか。(それぞれ1つに○)

	そう思う	そうは思わない	どちらともいえない
(1)子どもとの時間が十分にとれない	1	2	3
(2)子どもの気持ちがよくわからない	1	2	3
(3)子どもがわずらわしく、イライラすることが多い	1	2	3
(4)子どもは自分の生きがいである	1	2	3
(5)子どもと共に自分も成長していると思う	1	2	3

問2319 子どもに身につけさせたいと思うことは何ですか。(特にあてはまるもの3つまで選んで○)

- | | | |
|-------------|-----------|-------------|
| 1. 自立心 | 5. 協調性 | 9. ルールやマナー |
| 2. 基本的な生活習慣 | 6. 社交性 | 10. 学力 |
| 3. 生活力 | 7. 優しさ | 11. 体力 |
| 4. 責任感 | 8. 豊かな人間性 | 12. その他 () |

問24 ~~学校以外の活動で子どもにさせたいと思うことがありますか。(あてはまるものすべてに○)~~
(削除)

- | | | |
|----------------------|------------------------|-----------------------|
| 1. 塾や家庭教師 | 4. スポーツ活動 | 7. 野外活動 |
| 2. 習い事 | 5. 文化活動 | 8. 旅行 |
| 3. 子ども会 | 6. ボランティア活動 | 9. その他 () |

問25 ~~お子さんの教育にかかる経費について、負担が大きいと感じているものはありますか。(あてはまるものすべてに○)~~ (削除)

1. 授業料	5. クラブ活動費
2. 学用品費	6. 学校以外の教育費（塾や家庭教師など）
3. 学校給食費	7. その他（ _____ ）
4. 修学旅行費	8. 負担が大きいと感じているものはない

~~問26 お子さんに対して、ボランティア等から勉強を教えてもらう機会があれば利用したいと思いませんか。また、お子さんがいつ頃から利用したいと思いませんか。（削除）~~

1. 現在、利用している	} →	いつ頃から？	1. 小学1～3年生
2. 利用したい		2. 小学4～6年生	
3. 利用したいと思わない		3. 中学生	
4. わからない		4. 高校生	

住居についておたずねします

問2720 現在のあなたの住居についておたずねします。（1つに○）

1. 民間賃貸住宅	6. 持ち家（マンションも含む）
2. 府営住宅・市営住宅	7. その他
3. 都市機構（旧公団）・公社の賃貸住宅	（ _____ ）
4. 親や親族の家に同居	
5. 社宅・社員寮	

問27-120-1 現在、賃貸住宅等にお住まいの方におたずねします。1か月の家賃はいくらですか。また、親や親族の家に同居している方で、親や親族に対し家賃相当の金銭的な負担をされている方はその金額についてあてはまるものを答えてください。（1つに○）

1. 5千円未満	4. 2万円～3万円未満	7. 5万円～7万円未満
2. 5千円～1万円未満	5. 3万円～4万円未満	8. 7万円～9万円未満
3. 1万円～2万円未満	6. 4万円～5万円未満	9. 9万円以上

問2821 ひとり親家庭となった時に、転居しましたか。（どちらかに○）

1. 転居した	2. 転居しなかった
---------	------------

問28-121-1 「1. 転居した」方におたずねします。転居した理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 近くに実家がある	3. 家賃の問題
2. 近くに親戚や友人・知人がいる	4. その他（ _____ ）

問2922 「1. 転居した」方におたずねします。ひとり親家庭となってから住居を探したり入居するときに、何か困ったことがありましたか。（あてはまるものすべてに○）

1. 家賃が高い	5. 入居可能な賃貸住宅の情報が不足している
2. 希望する場所（駅や職場に近い、同じ学校の校区内など）に住宅が見つからない	6. 市営・府営住宅になかなか入れない
3. 保証金（敷金等）などの一時金が確保できない	7. その他（ _____ ）

4. 連帯保証人が見つからない

8. 特に困ったことはない

資格・技能についておたずねします

問30-23 現在、あなたは資格や免許・技術などを持っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|--------------|-------------------|-------------|
| 1. 看護師(准看護師) | 8. ケアマネジャー | 15. パソコン |
| 2. 保健師 | 9. 介護職員(旧ホームヘルパー) | 16. 教員 |
| 3. 調理師 | 10. 介護福祉士 | 17. 自動車運転免許 |
| 4. 栄養士 | 11. 理学療法士 | 18. その他 |
| 5. 歯科衛生士 | 12. 作業療法士 | () |
| 6. 保育士 | 13. 簿記 | |
| 7. 理容師・美容師 | 14. 医療事務 | 19. 特にない |

問30-123-1 資格や免許・技術などは仕事や就職に役立ちましたか。(1つに○)

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1. 現在の仕事に役立っている | 3. その他() |
| 2. 特に役立っているとは思えない | |

問31-24 今後、あなたが取得したいと思う資格や免許・技術などがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|--------------|-------------------|-------------|
| 1. 看護師(准看護師) | 8. ケアマネジャー | 15. パソコン |
| 2. 保健師 | 9. 介護職員(旧ホームヘルパー) | 16. 教員 |
| 3. 調理師 | 10. 介護福祉士 | 17. 自動車運転免許 |
| 4. 栄養士 | 11. 理学療法士 | 18. その他 |
| 5. 歯科衛生士 | 12. 作業療法士 | () |
| 6. 保育士 | 13. 簿記 | |
| 7. 理容師・美容師 | 14. 医療事務 | 19. 特にない |

養育費や面会交流についておたずねします

※配偶者と死別された方は次のページの問題36にお進みください。

問32-25 あなたは養育費を受け取っていますか。(1つに○をつけ、受け取っている方は金額を記入してください)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 受け取っている → 1か月あたり(平均) _____円 |
| 2. ときどき受け取っている → 1回あたり(平均) _____円 |
| 3. 受け取っていない |

問32-125-1 「3. 受け取っていない」と答えた方におたずねします。

養育費を受け取っていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 自分の収入等で経済的に問題なかったから | 5. 交渉がまとまらなかったから |
| 2. 相手方との交渉がわずらわしかったから | 6. 自分が養育費を負担すると思っていたから |
| 3. 相手の支払う意思や能力がなかったから | 7. 関係を断ち切りたかったから |
| 4. 養育費を請求できるとは思わなかったから | 8. その他() |

- 9. 相手から身体的・精神的暴力を受けたから (追加)
- 10. 現在、交渉中、または今後交渉予定であるから (追加)

問3326 養育費について、どんな取り決めをしていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|-------------|
| 1. 公正証書等で取り決めをしている | 3. 家庭裁判所の調停 |
| 2. 口頭や私的書面で取り決めをしている | 4. 裁判による判決 |
| 5. 取り決めはしていない | |

問33-1 お子さんが何歳になるまで支払う取り決めですか。(1つに○) (削除)

- ~~1. 18歳になるまで 2. 20歳になるまで 3. その他 ()~~

問33-226-1 「5. 取り決めはしていない」以外を答えた方におたずねします。養育費の取り決めは守られていますか。(1つに○)

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. 守られている | 3. まったく守られていない |
| 2. 金額や期間など一部守られていない | |

問33-326-2 「1. 守られている」以外を答えた方におたずねします。取り決めが守られていないことに対して、何か行動していますか。(1つに○)

- | | |
|---------------------------------|---------------|
| 1. 相手方と協議している | 3. 法的措置をとっている |
| 2. 養育費相談支援センターなど、相談機関・窓口に相談している | 4. その他 () |
| | 5. 何もしていない |

問3427 離別した配偶者との間で (削除) お子さんの面会交流の取り決めをしていますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1. 文書で取り決めをしている | 3. 取り決めをしていない |
| 2. 文書はないが取り決めをしている | |

問3528 面会交流の実施状況について、あてはまるものに○をつけてください。(1つに○)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 現在、面会交流を行っている |
| 2. 過去に面会交流を行ったことがあるが、現在は行っていない |
| 3. 面会交流は行っていない |

問35-128-1 面会交流を行っている方におたずねします。

面会交流の頻度について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 月2回以上 | 4. 4～6か月に1回以上 |
| 2. 月1回以上2回未満 | 5. 1年に1回以上 |
| 3. 2～3か月に1回以上 | 6. その他 () |

ひとり親家庭等を取り巻く環境や支援施策についておたずねします

問3629 門真市はひとり親家庭や寡婦の方にとって暮らしやすいところだと思いますか。(1つに○)

1. 暮らしやすい	2. 暮らしやしくない	3. わからない
-----------	-------------	----------

問3730 ひとり親家庭や寡婦の方を取り巻く門真市の環境についておたずねします。以下の内容のうち、あなたが「そう思う」と感じるものに○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

1. ひとり親家庭等を温かく見守る雰囲気がある	6. 子どもの教育環境が充実している
2. 同じ立場の仲間、友人等が多い	7. 各種の支援施策・サービスが充実している
3. ひとり親家庭の親が働きやすい	8. 生活や施策等に関する情報が得やすい
4. 家賃や物価が安い	9. 悩みごとの相談がしやすい
5. 市内外への交通の便がよい	10. その他 ()

問3831 次の施設や制度・施策のうち、あなたが知っているもの、利用したことがあるもの、今後も利用したいと思うものは何ですか。あてはまるものに○をつけてください。

	知らなかった	知っている (いずれか1つに○)			今後(も)利用したい
		利用したことがある	内容も知っている	聞いたことがある	
(1) 母子・父子自立支援員 (母子家庭・父子家庭・寡婦の方などの身の上相談や生活の安定、自立のための相談に応じています。) (削除)					
(2) ひとり親家庭医療費助成 (母子家庭や父子家庭で、18歳に到達した最初の3月31日までの子と母、子と父または両親のいない子と養育者の保険診療の医療費が助成されます。) (削除)					
(3) 大阪府 母子・父子・寡婦福祉資金 (20歳未満の子どもを育てている母子家庭の母や父子家庭の父や寡婦、両親のいない子どもの経済的な安定と自立のために、必要な資金の貸付相談を受付しています。) (削除)					
(4) ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金 (ひとり親家庭の母または父が、就職に有利な資格を取得するため、養成機関での修業期間中の生活を支援します。対象資格は、看護師・介護福祉士・保育士・理学療法士・作業療法士です。) (削除)					
(5) ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金 (ひとり親家庭の母または父が、雇用の安定及び就職の促進を図るために、就業相談を通じて指定した講座を受講した後に訓練給付金を支給します。) (削除)					
(6) ひとり親高卒程度認定試験合格支援給付金 (ひとり親家庭の母また父が、雇用の安定及び就職の					

	知らなかった	知っている (いずれか1つに○)			今後(も)利用したい
		利用したことがある	内容も知っている	聞いたことがある	
促進を図るために、高卒認定資格の取得に向けた受講料などの費用を支給しています。) (削除)					
(7) 地域就労支援センター (地域就労支援コーディネーターが障がい者、母子家庭、中高年齢者など働く意欲がありながら就職が困難な人に、雇用や就労につなげることを目的とした相談を行っています。) (削除)					
(8) k a d o m a 塾 (門真市立中学校に在籍する新3年生を対象に、勉強する意欲や力があって、ご家庭の事業などで、塾に通うことが難しい児童を対象に、あなたの夢を応援するための学習塾を開講しています。) (削除)					
(9) (8) 女性サポートステーションWESS (女性が、仕事や地域活動などあらゆる分野に積極的に参画できるように、女性の相談にワンストップで対応できる体制を整え、さまざまな分野でイキイキと活躍する女性を応援する施設を開設しています。) (削除)					
(10) (9) 門真市母子寡婦福祉会 (母子・寡婦(父子)家庭の相談窓口や就業・自立支援等の相談を受ける地域の身近な支援者としての役割を担っています。) (削除)					
(11) (10) 就労支援「かどま」ハローワークコーナー (門真市役所内出張所) (国の職業紹介機関として、職業紹介・相談、人材の募集など雇用に関するさまざまなサービスを無料で行っており、児童扶養手当を受給しているなどの一定の条件を満たす方について予約制で支援を受け付けしています。) (削除)					
-(12) (11) ファミリーサポート					
-(13) (12) 子育て短期支援事業					

問3932 あなたは、ひとり親家庭であるために嫌な思いをしたことがありますか。(どちらかに○)

1. ある	2. ない
-------	-------

問39-132-1 「1. ある」を行っている方におたずねします。それはどのようなときですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 就職するとき	6. 職場で上司や仲間から
2. 住宅を借りるとき	7. 子ども同士のいじめ
3. 子どもが進学するとき	8. 親族等との付き合い (追加)
4. 自分の再婚話のとき	9. その他
5. となり近所のうわさ	()

問4033 あなた自身が自立や生活の安定を図るため、どのような支援策を望まれますか。
 (あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------------------|---|
| 1. 気軽に相談できる場所や相談体制の充実 | 13. 子どもの学習支援（学習支援ボランティアの派遣等、学校外での学習機会の提供） |
| 2. 夜間・土日祝日における相談体制の充実 | 14. 正規雇用での就労機会の充実 |
| 3. 子育てに関する相談窓口の充実 | 15. 母子家庭の母等の雇用を促進する企業への支援 |
| 4. 就労に関する情報 提供・相談窓口の充実 | 16. 職業訓練・受講料補助など経済的支援の充実 |
| 5. 当事者同士で情報交換・相談ができる場の充実 | 17. 職業訓練や技能講習など機会の充実 |
| 6. 各種制度・サービスに関する広報の充実 | 18. 家事・子育て援助ヘルパー等の充実 |
| 7. 保育所優先入所の推進 | 19. 医療費負担の軽減 |
| 8. 延長・休日・一時保育の充実 | 20. 公営住宅の増設・優先入居の推進 |
| 9. 病児・病後児保育の充実 | 21. ひとり親家庭等の人権施策の推進 |
| 10. 年金・児童扶養手当の充実 | 22. その他 |
| 11. 児童扶養手当の所得要件を本人のみにする
など要件の緩和 | () |
| 12. 子どもの就学援助の充実 | 23. 特に望むものはない |

問41 ~~次のことについて、ふだん感じていることがありましたら、ご自由にお書きください。(削除)~~

★仕事や子育てとの両立のための支援に関して
★相談体制や情報提供に関して
★その他

調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

皆様からのご回答内容は統計的に処理し、計画策定の基礎資料としてのみ使用いたします。記入内容の公表など、回答者のご迷惑になることは決してございません。